

令和5年9月甲良町議会定例会

一般質問

順番	質問者	質問事項	答弁者
1	8 番 丸山 恵二	<p>1、町営住宅について</p> <p>① 改良住宅の払い下げの進捗状況と、価格設定について。</p> <p>② 公営住宅の使用料の見直しについて。</p> <p>2、南川について</p> <p>① 浚渫の状況と、県への要望について。</p> <p>② 土手の樹木が生い茂っているが、県への要望は。</p>	<p>建設水道課長</p> <p>建設水道課長</p> <p>建設水道課長</p> <p>建設水道課長</p>
2	10 番 西澤 伸明	<p>1、ご当地ナンバー導入が甲良町政と町民に投げかけた成果と教訓</p> <p>大変大げさな問題提起に見えるが、実は貴重な教訓を私たちに残してくれたと考えている。町民の良識が発揮され、民主主義が活かされた成果ではないか。この問題は、町民の直接の経済的損得に関わる問題ではないと思うが、議会が果たした役割は、重要なものだったのではないか。それは、議会だけで「反対」を議決するのではなく、町民と共にとという姿勢に徹したことである。町民の良識を信頼し、町民の判断にゆだねるという方向をつらぬき、「見直し決議」が実った。当初、町長は独断に等しい導入手続きを強行したものの、この決議と町民世論に押されて全世帯アンケートの実施となり、ご当地ナンバー導入取り下げとなったのではないか。議会の建設的提案の下、町長との合意が整えられていったと思う。</p> <p>町民の中には町長と議会は「いつももめている」「争ってばかり」などという見方がかなり多くあると聞く。町民の良識をたたえ、議会の重要な役割を再認識させられたひとつとして、以下の質問をする。</p> <p>(1) 町長及び町政としてこの問題について、取り下げに至る経過、このようになった背景、原因、そして反省など、どのように考えているか。</p>	町長

		<p>(2) 導入を考えたテーマの一つ・町の活性化を取り戻す方針・施策の明確化が必要では。</p> <p>① 「人口激減」の真の原因を突き止め、町民共有の認識とするための努力を。</p> <p>② 「タブー」や「忖度」を排して「悪しき風土」一掃のため率先して努力を。</p> <p>③ 「財政危機宣言」よりも「子育て応援宣言」を。</p> <p>④ 「せせらぎ遊園のまち」という縛りからの脱却が必要では。</p> <p>2、岡山県奈義町の視察研修を我が町に活かすために</p> <p>(1) 人口減少問題について</p> <p>① 人口激減の現実を真剣に深刻に受け止め、長期的な視野で取り組まなければならないのでは。</p> <p>② 「課題と目標」を明確にする必要があるのでは。</p> <p>(2) 奈義町の「子育て応援宣言」について</p> <p>① 受け止めと我が町での適用は。</p> <p>② 「町民へ行政が約束をする、宣言することで町民へ『安心感』と『心強さ』を」と明言しているが、我が町の現実はどうか。</p> <p>(3) 合計特殊出生率について</p> <p>① 奈義町と我が町の合計特殊出生率を比較しての見解は。</p> <p>② 「福祉施策、子育て応援施策をコツコツと積み重ねてきた結果」では。</p> <p>(4) ハコモノ、開発事業は抑制的にする必要があるが、事業の優先順位と節度が求められるのでは。</p> <p>(5) 町民全体の課題、住民合意の形成</p> <p>① 自主的参加の環境整備が重要では。</p> <p>② 「同和」特別体制、各種の歪みの公平公正な克服、あるいは解決が必要ではと考えるが。</p> <p>(6) 国、県の役割、責任について</p> <p>① 国の責任はとりわけ大きなものがあると考えが。</p> <p>② 「異次元の子育て施策」の看板倒れを招いた事態は。</p> <p>③ 県の果たす役割も重要では。</p> <p>④ 学校給食費無償を恒久制度に。</p>	<p>企画監理課長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>企画監理課長</p> <p>企画監理課長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>保健福祉課長</p> <p>町長</p> <p>保健福祉課長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p>
--	--	--	--

順番	質問者	質問事項	答弁者
		<p>3、産業集積地の今後について</p> <p>① 「南部工業団地」構想の時代から、この関連事業につき込んだ費用はどれだけか。</p> <p>② この事業に着手してから8年を超える期間が過ぎ、未だ見通しが立たない中、何が原因と考え、障害となっている問題は何か、明確にできているのか。</p> <p>③ 地理的立地条件の根本的欠陥を直視しなければならないのでは。</p> <p>④ 過去の企業誘致（旧北海製缶、北落工業団地）の総括と検証が必要では。</p> <p>⑤ 県内の企業誘致のための土地造成事業（工業団地づくり）の現状を検証することが重要では。</p> <p>⑥ 産業集積整備というアプローチが本町の重要な課題及び社会経済状況にとってどのような利点をもたらすと考えているのか。</p>	<p>企画監理課長</p> <p>企画監理課長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>企画監理課長</p> <p>町長</p>
3	4 番 山田 裕康	<p>1、施設などの光熱費について</p> <p>① 施設における電気代は、安い時に比べて、いくら値上がりしているのか。（節電対策をしているのなら、その内容は）</p> <p>② 施設における水道代は、安い時に比べて、いくら値上がりしているのか。</p> <p>③ 施設における灯油代は、安い時に比べて、いくら値上がりしているのか。</p> <p>④ 公用車のガソリン代は、安い時に比べて、いくら値上がりしているのか。</p> <p>⑤ 全体的に光熱費は、いくら値上がりしているのか。（財政を圧迫しているのか）</p> <p>⑥ 光熱費の値上がりによって、町民も家計を圧迫していると思うので、光熱費に対する助成をする予定はあるのか。</p>	<p>総務課長</p> <p>総務課長</p> <p>総務課長</p> <p>総務課長</p> <p>総務課長</p> <p>町長</p>

		<p>2、町の空き家対策について</p> <p>① 町の空き家は、どのくらい増えているのか。 (10年前との比較は) (所有者は把握しているか)</p> <p>② 特定空き家に認定されているのは、現在、何軒あるのか。(税金が増えると思うが、いくらになるのか)</p> <p>③ 近隣住民からの苦情は、どのくらい寄せられているのか。</p> <p>④ この前、住民からの苦情で、犬や猫の住み家になって困ると言われていたが、対応はどのようにしているのか。</p> <p>⑤ これからも空き家が増えると思うが、どのように対策をしていくのか。</p>	<p>建設水道課長</p> <p>建設水道課長</p> <p>建設水道課長</p> <p>住民人権課長</p> <p>町長</p>
<p>4</p>	<p>11 番 建部 孝夫</p>	<p>1、全国学力テストの結果を見て</p> <p>全国学力テスト都道府県ランキングで、滋賀県は、 2021年 小学校が47位(最下位) 中学校が36~40位(36位が5県)</p> <p>2022年 小学校が45~46位(45位が2県) 中学校が40~43位(40位が4府県)</p> <p>2023年 小学校が37~41位(37位が5道県) 中学校が22~25位(22位が4府県)</p> <p>滋賀県内の19市町で本町は、小・中学校とも毎年最下3位内(推定では最下1位か2位が多い)。 そこで、次のことを問う。</p> <p>① 今年、滋賀県の学力が上がった要因は何と思われるか。また、滋賀県内における本町の子どもたちの学力の位置は向上したのか。</p> <p>② 子どもたちの学力を伸ばし高めるため、現状からの打開、対策、向上、解決に向けた取り組みを進めているが、その状況・成果はいかほどか。</p>	<p>学校教育課長</p> <p>学校教育課長</p>

